手稲の風と共に

発行
令和2年3月19日
北海道札幌手稲高等学校

44期生
新たなる旅立ち

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、３月１日（日）に予定していた第44期生の卒業証書授与式を１日延期して3月２日（月）に挙行しました。当日は感染防止対策として来賓・保護者の皆さまの出席をご遠慮いただき、在校生も参加を控えた中、卒業生と教職員のみで本校体育館にて実施しました。また、今回は所要時間を短縮するために式次第を大幅に見直しました。時間が短くなっても卒業生にとって思い出深い式となるよう創意工夫を図り、教職員が卒業生のために一丸となって準備を進めました。無事に卒業式を挙行することができて安堵しています。第44期生313名の今後の活躍を期待しています。

※学校ウェブページに卒業式の様子を掲載しています。　http://www.teine-h.hokkaido-c.ed.jp

書道部・美術部クラフト部
第２８回校外展

３月１４日（土）～３月１７日（火）まで本校の書道部と美術・クラフト部が第２８回校外展を実施しました。会場として手稲区役所ロビー及び手稲区民センターギャラリーをお借りし、大勢の皆さまに生徒の力作をご覧いただきました。

令和元年度学校経営シラバス評価

今年度の学校経営シラバスに対する自己評価を実施しました。結果は次のとおりとなっていますのでお知らせします。

評価　４ ほぼ達成している　　３ 半分程度達成している　　２ 一部達成している　　１ ほぼ（全く）達成していない

領域	対象	今年度の目標	取組の具体（評価観点）	評価
教育活動	学習指導	(1)各年次の生徒に対応した指導方法と評価方法について研究する。	・授業評価を年２回、教科別研修会を年２回以上（指導方法と評価方法について）実施する。	3.2
		(2)新学習指導要領、高大接続改革を見通して教育課程を編成する。	・最新の情報を元に教育課程委員会で検討を行い、その進捗状況を学校全体に発信して共通理解を得る。	3.3
	進路指導	(1)講演会などの情報提供を適切に行う。	・生徒の進路希望を達成する。	3.5
		(2)講習体制について検証を実施し、今後の検討課題とする。	・進路目標達成のために、講習計画や講演会･情報提供等を適切に実施する。	3.6
			・他の分掌とも協力し「手稲高校進路シラバス」を完成する。	2.8
	キャリアガイダンス	(1)生徒の興味関心や適性を踏まえた科目選択を実施する。	・生徒や保護者へ十分な説明を行い、適切な科目選択指導を実施する。	3.7
		(2)課題解決学習を通じて、生徒に必要な様々な能力を育成する。	・生徒の進路意識･学習意欲の向上を図る。	3.4
			・分掌･年次･教科間および外部関係機関との緊密な連携を図る。	3.5
	生徒指導	(1)社会生活における規範意識を高揚させ、主体的行動と態度を育成する。	・規範意識啓発のため通信等を発行して、社会生活や集団生活のなかでのマナーや情報モラルを向上させ、ネットトラブルを防止する。	3.1
		(2)学校生活における自分の立場を理解させ、他との協調性を養う。	・生徒が自己と他を尊重する心を醸成し、いじめアンケートでの発生件数ゼロをめざす。	3.4
	特別活動	(1)生徒の自主性を尊重し、活発な活動となるよう援助する。	・特別活動を通じ、生徒の意識･意欲を高め人間的な成長を促進できる充実した活動となるよう教員が支援する。	3.5
		(2)各年次・各分掌との連携により、生徒の人間的成長に寄与する。	・各年次･各分掌と連携し、各年次における活動の目的が達成されるよう支援する。	3.4
	健康･安全指導	(1)特別支援教育に係る情報を数多く先生方へ提供する。	・教育相談通信の発行等により特別支援教育に係る情報を先生方へ提供する。	3.2
		(2)ＳＣやＳＳＷ等、専門機関との連携を密にした相談体制を充実する。	・教育的な配慮や支援等を必要とする生徒について、教員間及び学校･家庭･スクールカウンセラー等と密に連携し、計画的な相談活動を行う。	3.6
学校経営	信頼される学校づくり	(1)学校だよりの編集･発行とWebページ活用を戦略的に行う。	・「手稲の風と共に」で本校の取組をバランス良く紹介し、Webページでは即時性の高い情報を発信する。	3.2
		(2)地域の人材･行事等を積極的に活用し、学校アピールにつなげる。	・地域人材を活用した講話や講座、各種施設等での生徒のボランティア活動を充実し、情報発信する。	3.0
	組織運営	(1)新たに発見した課題の改善策を検討する。	・新たに発見した課題の改善策について検証し、課題を組織的に解決する。	3.0
		(2)学校評価の仕組を改善し、マネジメントサイクルの効率を高める。	・学校経営シラバスに基づく評価や学校評価を工夫し、改善サイクルを向上させる。	3.1
	教職員の資質向上	(1)校内研修や視察研修を充実する。	・学校改善、授業改善に向けての校内研修や校外視察研修を充実する。	3.5
		(2)特別支援教育についての研修体制を確立する。	・特別支援スーパーバイザーによる校内研修を実施する。	3.1
		(3)服務規律遵守について確実に意識啓発する。	・研修や啓発の呼びかけを定期的に行い、事故発生を未然に防止する。	3.5

【ご連絡】

コロナウイルス感染症予防のために3月21日（土）に開催予定の発表会・演奏会が延期や中止せざるを得ない状況となりました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

★ダンス同好会校外発表会（西区民センター）
　→　5月17日（日）へ延期

★吹奏楽部第18回定期演奏会（教育文化会館大ホール）
　→　8月12日（水）へ延期

★合唱部第33回定期演奏会（ちえりあホール）
　→　残念ですが中止します